



平成30年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月14日

上場会社名 株式会社イード 上場取引所 東  
 コード番号 6038 URL <http://www.iid.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 宮川 洋  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 本部長 (氏名) 久岡 千恵 (TEL) 03(5990)5330  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年6月期第2四半期の連結業績(平成29年7月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第2四半期	2,254	2.3	121	88.1	127	97.7	61	201.9
29年6月期第2四半期	2,204	2.2	64	△57.0	64	△55.9	20	△76.5

(注) 包括利益 30年6月期第2四半期 75百万円(94.9%) 29年6月期第2四半期 38百万円(△59.1%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
30年6月期第2四半期	12	52	12	25
29年6月期第2四半期	4	14	4	00

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第2四半期	3,811		2,594		66.1	
29年6月期	3,715		2,602		68.5	

(参考) 自己資本 30年6月期第2四半期 2,518百万円 29年6月期 2,544百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
29年6月期	円	銭	円	銭	円	銭
	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00
30年6月期	—	0.00				
30年6月期(予想)			—	0.00	0.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年6月期の連結業績予想(平成29年7月1日～平成30年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	4,401	0.0	110	26.1	110	22.0	50	—	10	10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う子会社の異動)

新規 1社(社名) ネイティブ株式会社、除外 1社(社名)

当第1四半期連結会計期間において、株式の取得により、新たにネイティブ株式会社を連結の範囲に含めております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年6月期2Q	4,993,900株	29年6月期	4,961,400株
30年6月期2Q	93,900株	29年6月期	1株
30年6月期2Q	4,918,483株	29年6月期2Q	4,929,466株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は2,254,402千円(前年同期比2.3%増加)、営業利益は121,766千円(前年同期比88.1%増加)、経常利益は127,756千円(前年同期比97.7%増加)と、親会社株主に帰属する四半期純利益は61,594千円(前年同期比201.9%増加)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

## ① コンテンツマーケティングプラットフォーム事業(CMP事業)

CMP事業におきましては、当連結会計年度中に、株式取得によりネイティブ株式会社が新たに連結子会社となったこと、および事業譲受によりお金に関するWebメディア「マネーの達人」の運営を追加し、事業拡大を図っております。

当第2四半期連結累計期間の月間平均(平成29年7月から平成29年12月の6ヶ月平均)PV数は、144,178千PV/月となり、前連結会計年度の月間平均(12ヶ月平均)PV数142,617千PV/月からは微増、前第2四半期連結累計期間の月間平均(平成28年7月から平成28年12月の6ヶ月平均)PV数148,772千PV/月からは3.1%減少しました。この影響により、当第2四半期連結累計期間のネット広告売上高※1は612,787千円(前年同期比12.0%減少)となりましたが、一方で、データ・コンテンツ提供売上高※2は851,148千円(前年同期比5.4%増加)となり、メディア・システム売上高※3は256,008千円(前年同期比22.5%増加)となりました。

以上の結果、当セグメント売上高は1,851,633千円(前年同期比1.0%増加)、セグメント利益(営業利益)は112,875千円(前年同期比174.3%増加)となりました。

## ② コンテンツマーケティングソリューション事業(CMS事業)

CMS事業におきましては、リサーチソリューション(米国子会社は除く)では、得意とする自動車関連業界等からの受注増により、受注件数は前年同期比12.8%増加したものの、単価が前年同期比0.3%減少しました。この結果、売上高は前年同期比12.4%増加となりましたが、営業利益が減少となりました。また、メディアコマースは受注件数は前年同期比16.3%増加したものの、単価が前年同期比7.0%減少したことで売上高は前年同期比で8.1%増加となりましたが、営業利益は減少となりました。

以上の結果、当セグメント売上高は402,769千円(前年同期比8.6%増加)、セグメント利益(営業利益)は8,891千円(前年同期比62.3%減少)となりました。

※1 ネット広告売上とは主に以下による広告売上

- ・運用型広告：アドネットワーク(異なる複数の広告媒体を束ねてネットワーク配信する仕組み)による売上
- ・アフィリエイト広告：成果報酬型のインターネット広告。商品購入や資料請求などの、最終成果またはクリックが発生した件数に応じて広告費用を支払う。
- ・提案型広告：Webメディア側による企画・提案または顧客の要望に基づいて制作する広告
- ・純広告：バナー広告、メール広告など

※2 データ・コンテンツ提供売上とは、主にEC物販、記事提供、データ販売、コンテンツ提供による売上

※3 メディア・システム売上とは、主にオウンドメディア等の構築・運営支援による売上

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 財政状態の分析

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産額は3,811,736千円(前連結会計年度末比96,466千円増加)となりました。これは主に受取手形及び売掛金が35,837千円増加したこと、のれんが45,976千円増加したこと等によるものです。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債総額は1,217,296千円(前連結会計年度末比104,364千円増加)となりました。これは主に、子会社における短期借入金が30,000千円増加したこと、子会社における長期借入金が13,725千円増加したこと等によるものであります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は2,594,439千円(前連結会計年度末比7,898千円減少)となり

ました。これは主に、自己株式の取得により99,961千円減少した一方で、利益剰余金が61,497千円増加したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は前連結会計年度末より21,784千円減少し、1,771,777千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは188,226千円の増加となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益111,523千円、減価償却費31,502千円、のれん償却額17,902千円の計上、未払金の増加48,697千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは120,432千円の減少となりました。これは主に、事業譲受による支出90,000千円、投資有価証券の取得による支出35,190千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは89,865千円の減少となりました。これは主に、自己株式の取得による支出101,479千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績予想と実績との差異につきましては、平成30年2月14日公表の「平成30年6月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、通期の業績予想につきましては、平成29年8月10日に公表しました内容に変更はございません。当社が属する事業領域におけるビジネス環境の変化等を考慮し、前回の業績予想を据え置いております。業績予想の修正が必要になった場合は、速やかに開示いたします。

なお、業績予想は、同資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,795,801	1,771,777
受取手形及び売掛金	913,837	949,674
商品及び製品	106,461	116,376
仕掛品	26,207	31,408
原材料及び貯蔵品	4,566	5,250
その他	142,687	135,362
貸倒引当金	△14,154	△14,103
流動資産合計	2,975,408	2,995,747
固定資産		
有形固定資産	92,840	81,178
無形固定資産		
のれん	176,086	222,062
その他	102,187	117,958
無形固定資産合計	278,273	340,021
投資その他の資産	368,746	394,789
固定資産合計	739,861	815,988
資産合計	3,715,269	3,811,736

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	582,299	555,462
電子記録債務	44,157	43,763
短期借入金	20,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	46,149	42,524
未払法人税等	5,886	23,700
賞与引当金	22,716	25,621
ポイント引当金	7,552	6,866
返品調整引当金	33,580	31,865
その他	247,463	327,286
流動負債合計	1,009,804	1,107,089
固定負債		
長期借入金	44,538	58,263
役員退職慰労引当金	114	114
資産除去債務	32,599	32,759
その他	25,874	19,069
固定負債合計	103,127	110,207
負債合計	1,112,931	1,217,296
純資産の部		
株主資本		
資本金	862,311	868,501
資本剰余金	852,198	858,388
利益剰余金	827,225	888,722
自己株式	—	△99,961
株主資本合計	2,541,734	2,515,650
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	2,359	2,682
その他の包括利益累計額合計	2,359	2,682
非支配株主持分	58,243	76,105
純資産合計	2,602,337	2,594,439
負債純資産合計	3,715,269	3,811,736

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
売上高	2,204,377	2,254,402
売上原価	1,197,560	1,171,062
売上総利益	1,006,817	1,083,339
販売費及び一般管理費	942,082	961,572
営業利益	64,734	121,766
営業外収益		
受取利息	220	12
受取配当金	2,800	3,500
受取和解金	—	1,900
助成金収入	—	698
その他	271	2,494
営業外収益合計	3,291	8,605
営業外費用		
支払利息	1,663	769
為替差損	1,473	326
自己株式取得費用	—	1,519
その他	267	0
営業外費用合計	3,404	2,616
経常利益	64,621	127,756
特別利益		
固定資産売却益	159	—
特別利益合計	159	—
特別損失		
投資有価証券評価損	5,434	16,232
特別調査費用等	13,590	—
特別損失合計	19,024	16,232
税金等調整前四半期純利益	45,756	111,523
法人税、住民税及び事業税	2,628	14,330
法人税等調整額	10,295	22,504
法人税等合計	12,924	36,834
四半期純利益	32,832	74,688
非支配株主に帰属する四半期純利益	12,427	13,093
親会社株主に帰属する四半期純利益	20,404	61,594



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	32,832	74,688
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	5,656	322
その他の包括利益合計	5,656	322
四半期包括利益	38,488	75,011
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26,060	61,917
非支配株主に係る四半期包括利益	12,427	13,093

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	45,756	111,523
減価償却費	52,275	31,502
のれん償却額	31,813	17,902
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,497	△65
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,017	2,904
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△1,937	△686
返品調整引当金の増減額(△は減少)	5,115	△1,715
受取利息及び受取配当金	△3,020	△3,512
受取和解金	—	△1,900
助成金収入	—	△698
自己株式取得費用	—	1,519
固定資産売却損益(△は益)	△159	—
投資有価証券評価損益(△は益)	5,434	16,232
売上債権の増減額(△は増加)	24,216	△24,340
たな卸資産の増減額(△は増加)	△45,512	△15,800
前渡金の増減額(△は増加)	4,436	3,705
仕入債務の増減額(△は減少)	△89,708	△33,456
未払金の増減額(△は減少)	11,220	48,697
その他	1,320	33,447
小計	49,766	185,260
利息及び配当金の受取額	3,020	3,512
和解金の受取額	—	1,900
助成金の受取額	—	698
利息の支払額	△4,629	△769
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△17,876	△2,375
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>30,280</b>	<b>188,226</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,845	△922
有形固定資産の売却による収入	159	—
貸付金の回収による収入	10,000	—
無形固定資産の取得による支出	△19,003	△37,972
事業譲受による支出	—	△90,000
投資有価証券の取得による支出	△10,080	△35,190
敷金の支払による支出	△93	△2,214
定期預金の増減額(△は増加)	—	2,239
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△48,874	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	43,627
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△69,737</b>	<b>△120,432</b>

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△60,303	—
短期借入れによる収入	—	30,000
長期借入金の返済による支出	△21,912	△26,509
株式の発行による収入	2,612	12,380
自己株式の取得による支出	—	△101,479
その他	△8,577	△4,255
財務活動によるキャッシュ・フロー	△88,180	△89,865
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,129	286
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△122,507	△21,784
現金及び現金同等物の期首残高	1,844,304	1,793,561
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,721,796	1,771,777

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年8月10日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき自己株式を取得すること及びその方法について決議し、当該決議に基づき自己株式を取得いたしました。これを主な要因として、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が99,961千円増加しております。なお、当該決議に基づく自己株式の取得について、平成29年9月4日をもって終了しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成28年7月1日 至 平成28年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	コンテンツ マーケティング プラットフォーム フォーム事業	コンテンツ マーケティング ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,833,469	370,907	2,204,377	—	2,204,377
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,833,469	370,907	2,204,377	—	2,204,377
セグメント利益	41,143	23,590	64,734	—	64,734

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成29年7月1日 至 平成29年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	コンテンツ マーケティング プラットフォーム フォーム事業	コンテンツ マーケティング ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,851,633	402,769	2,254,402	—	2,254,402
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,851,633	402,769	2,254,402	—	2,254,402
セグメント利益	112,875	8,891	121,766	—	121,766

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。